

天体イベントと インターネット望遠鏡ネットワークの魅力

Program

開会の挨拶 13:30

五藤 信隆 (五藤光学研究所社長)

第 I 部 13:35~14:50

講演「インターネット望遠鏡と物理・天文教育」

表 實 (慶應義塾大学名誉教授)

報告1「インターネット望遠鏡を利用した月の軌道観察について」

迫田 誠治 (防衛大学校応用物理学科)

報告2「国際天文学連合出席・サイエンスアゴラ出展・その他の活動に関する報告」

上田 晴彦 (秋田大学)

松本 榮次 (西宮市立上ヶ原南小学校)

山本 裕樹 (東北公益文科大学)

戸田 晃一 (富山県立大学)

迫田 誠治 (防衛大学校)

第 II 部 15:10~16:20 パネルディスカッション

「天体イベントに関する取組み紹介とインターネット望遠鏡プロジェクトの活動方針」

上田 晴彦 (秋田大学)

戸田 晃一 (富山県立大学)

瀬々 将吏 (横手清陵学院高等学校)

山本 裕樹 (東北公益文科大学)

松本 榮次 (西宮市立上ヶ原南小学校)

迫田 誠治 (防衛大学校)

吉田 宏 (福島県立医科大学)

五藤 信隆 (五藤光学研究所)

高橋 由昭 (五藤光学研究所)

鈴木 雅晴 (五藤テレスコープ)

近藤 弘之 (五藤テレスコープ)

表 實 (慶應義塾大学)

司会 早見 均 (慶應義塾大学)

閉会の挨拶 16:20~16:30

早見 均 (慶應義塾大学)

講演要旨

インターネット望遠鏡を用いて自分たちで観察したデータを使って物理法則を確かめることは、物理実験と同様に物理現象への理解を深めることに役立つものと考えられる。インターネット望遠鏡の利用はそれを利用しない場合に比較して、時差を利用して昼間の天体観測、あるいは同時に別の場所での天体観測や、雨天の場合でも晴天の地域を選んで天体観測できることなど、天体観測が格段に楽になるという利点がある。今後も観測データをより一層蓄積し、利用例などの教材を提供することで、教育現場でインターネット望遠鏡ネットワークを広く利用していただいて、天文学と物理学の教育に貢献していきたいと考えている。



2012年12月8日(土) 13:30~16:30

慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎大会議室

参加費：無料 (会場の都合上、塾外の方は事前申し込みをお願いします)

主催：慶應義塾大学 自然科学研究教育センター

